１　日本の美術館史とコレクション

第１回内国勧業博覧会（東京・上野）中の美術館（１８７７年）　初の美術館。ただし一時的。その後、上野竹の台の陳列館など、仮設的な美術館施設が建設された。

上野の帝国博物館（現・東京国立博物館）（１８８２年）　博物館の開館自体は１８７２年。

※博物館と美術館の区別

大倉集古館（１９１７年）　初の私立美術館。日本・東洋の古美術。

東京府美術館（１９２６年）　恒久的施設として初の美術館。ただしコレクションなし。

大原美術館（１９３０年）　泰西名画の展示。児島虎次郎がヨーロッパで作品買い付け。

大礼京都市美術館（１９３３年）　作品収蔵あり。

大阪市立美術館（１９３６年）　大口の寄贈あり。

神奈川県立近代美術館（１９５１年）　初の近代美術館。ただし、常設展示は、１９８４年の別館開館から。

（東京）国立近代美術館（１９５２年）　間歇のコレクション陳列。常設は１９６９年以降。

長岡現代美術館（１９６４～１９７９年）　初の現代美術館（私立）。

兵庫県立近代美術館（１９７０年）

山梨県立美術館（１９７８年）　ミレーの「種蒔く人」を購入

※以後、１９８０年代以降の美術館ではコレクションの「目玉」が重要となる

板橋区立美術館（１９７９年）　近世絵画と近・現代美術

※千葉市美術館（１９９５年）なども近世と近現代のコレクション

広島市現代美術館（１９８９年）　公立で最初の現代美術館

水戸芸術館の現代美術センター（１９９０年）　コレクションしない美術館施設

２　兵庫県立近代美術館・兵庫県立美術館のコレクション

金山平三作品の県への寄贈（１９６６年）コレクションの基礎

版画・近代彫刻・郷土作家等の購入・寄贈（１９７１年度～）

具体美術協会及び現代作家の作品購入（１９８５年度～）白髪の絵画は７７年に１点購入

伊藤文化財団の作品寄贈（１９８２年度～）近代美術の名品・その他

山村コレクションの購入・寄贈（１９８６年度）現代美術の拡大

県立美術館開館に向けての購入（２００２、３年度）　屋外彫刻、重点作家など

昨年度の赤川コレクションの寄贈・昨年度～今年度の作品購入